

国語表現	報告課題第三回			
	解説			
		年		
			組	
				氏名

第三回の報告課題では、前半にこれから皆さんが必ず通るであろう面接や言葉遣いに関しての話題が出题されています。もう経験している人が多いかと思いますが、再び記憶を呼び覚まして、思い出しながら、解いていって下さい。

面接評価のポイント

①服装・態度

- ・だらしなく着くずしていないか。
- ・清潔感はあるか。
- ・姿勢を正し、落ち着きがあるか。

②話し方・言葉づかい

- ・相手の目を見て話しているか。
- ・早口になっていないか。
- ・流行語や略語を使っていないか。
- ・です・ます調で話しているか。

語尾をはっきりさせ、明瞭な発音で話しているか。

- ③意欲・積極性↓答えにくい質問でも諦めずに考え、意欲が感じられるか。
- ④自分の考え、論理性↓話している内容に矛盾がないか。
- ⑤理解力・応答力↓質問の内容をよく理解し適切に答えているか。

言葉遊びには、左のようなものもありますので、参考にして下さい。

記憶術としての言葉遊び

・水・金・地・火・木・土・天・海

(太陽系の惑星)

・ひと夜ひと夜に人見ごろ

(ルート2「一・四一四二一三五六」)

・スイカ止めてよ!

(推量の助動詞「べし」の意味「推量、意志、可能・勧誘、当然、命令、適当、予定」)

・大今水増

(四鏡「大鏡」「今鏡」「水鏡」「増鏡」)

・リンカーンはアメリカンコーヒーを三杯飲んだ

(漢字「鬱」の書き方)

・愛し愛しと言う心

(漢字「戀」の書き方)

これらを踏まえて報告課題に取り組んでいきましょう。